

がんばる
皆さんを応援!

まめこしょてん 豆古書店



代表 黒田真由美さん

豆古書店は、富山市大泉町の東中野公園（旧富山市民プール跡地）の北側にある古絵本とカフェの可愛らしい店です。

店内は温かみのある古材を活かした作りで仕立てられ、長く愛されている絵本が並び、店主の黒田真由美さんから「ニコと迎えられるととても心地良く、訪れたお客様がブログに「懐かしい」「癒される」と書いておられるのも納得です。そして、季節に合わせて壁には蝶や雨の滴を象った色紙。来店された子供たちが色を塗った作品がた



くさん飾られています。

「ここはガレージだったので鉄骨とコンクリートを活かし、子供が多少騒いでも汚しても気にならない感じにしたかったのと、古本屋だから、少し古びた感じにしたかったです」

◎ 絵本だけの古本屋さんをやりたい ◎

黒田さんの絵本好きは大学時代から。「絵本に携わりたいたいなと漠然と思っていました。子供が生まれ、每晚読み聞かせをしているうちに、絵本がどんどん増え、ますます好きになりました」。

パートタイムで販売や事務などいろいろな仕事を転々としてきましたが、夢に繋がるようにとの思いから、平成24年頃より古本を扱う大手の書店に勤めました。「とても勉強になりました。漫画やDVD、ゲームなど幅広く扱っていて便利なお店ですが、絵本のウエイトは少なく、絵本を欲しいお客様が買いに来やすいとは言えないのかなという思いから、やっぱり、絵本だけの古本屋さんをやりたいと思いました」。

◎ お店をオープン！ ◎

店舗は家のガレージを改装することに。「最初は何も分からず、お金のことだからと銀行に相談して富山県の創業者向けの融資を受けることにしました。その時は商工会議所の存在を知りませんでした（笑）」。

平成27年7月にお店をオープンした頃、同業の方から商工会議所に相談することを勧められました。「帳簿をつけなきゃいけないし、会計のことを一度ちゃんと知りたかったです。その方も良く相談されているとおっしゃっていましたし、もっと早くに知っていたら良かったです」。

黒田さんのご相談には、当所の岩井（経営指導員）が応対し、その年の決算申告も無事完了。現在は記帳指導（平成28年度）を受講され、一年を通して、担当の利田（記帳指導員）が月1回訪問し、帳簿が正しく記帳されているかなどのチェック、申告の仕方まで、いずれはご自分で出来るようにサポートしています。

◎ 絵本への思い ◎

絵本にはお話の内容もさることながら、自分がその本と出会った時のことや読み聞かせた時の子供の様子などが思い出されるようで、「お母さんたちが『懐かしい！』と言って絵本を手にとってくださると嬉しくなります。皆さんの思い出のつまった、大切な絵本を、次の持ち主へ繋げるお手伝いがしたいと思っています」。

店内の絵本は自由に読むことができます。梅雨の時期にはカエルの絵本を集めたコーナーがありました。本棚だけでなく、天井の鉄骨にも置いてあったりして、「あんなところにも絵本が！」と大人もワクワク。お客様と絵本との出会いを演出しながら、黒田さん自身も楽しそです。

絵本は販売もしており、100円、300円、500円と子供がお小遣いで買える価格。随時買い取りもしています。「絵本が少なくなったら、Facebook等で呼びかけています。買い取った絵本はきれいにクリーニングして、新しい仲間として迎えます」。

◎ ランチに挑戦 ◎

「お客様からランチの要望が多くあり、私一人でこなせるか不安で悩みましたが、6月に数日間、プレランチをやってみました。いろいろな方にアドバイスをもらって、7月にいよいよスタートします」

ランチは1種類で週替わり、数量限定とすることで実現可能に。「できれば、自分でお客様一人ひとりと接したい」との思いがあり、当面はスタッフを増やす予定はないそうです。

取材で伺った日の午後も、次々に小さな子供連れのお母さんが来店。注文したドリンク等を待つ間、絵本を読み聞かせたり、キッズコーナーで一緒に遊んだりしておられました。頑張っておられる黒田さんを、当所はこれからも応援します！



定休日：月曜（臨時休業有）
営業時間：10:00～17:00
富山市大泉町1-7-14
東中野公園向かい
P 店の裏手に2台
☎076-413-2264
<https://www.facebook.com/mamekosho>